

# MEDIUS VISION

医療環境の  
明日を。

Hope for a new day



## TOP MESSAGE

地域医療の未来のために  
サステナブルで強靱な  
経営基盤を築きます



近年、医療機関の危機的な経営状況が全国各地で社会問題化しております。当グループは、地域医療に貢献する医療機器ディーラーとして、経営効率化に資するソリューションツールの提供など様々な形で医療現場の皆様とともに歩んでまいりました。第16期は、輸送費や人件費の上昇、仕入原価の高騰など、当社グループにとっても難局の1年となりましたが、お客様の立場に立った営業活動にご信頼とご理解をいただき、当初計画を上回る業績を達成することができました。

もっとも、当社を取り巻く経営環境は依然として先行きが不透明であります。したがって、ここ数年は投資の選択と集中により、強靱な企業基盤構築に努めております。第17期は、組織再編、M&A及びアライアンス、人材の3点に投資を集中するとともに、既存事業強化による利益率向上を図ってまいります。組織再編については、この7月より、物流に特化したメディロジ株式会社、商品調達を行うミウル・ヘルスケア株式会社、そして医療機器メーカーの営業代行を行う株式会社レップス

の3社を立ち上げました。3社それぞれが知見を生かし、新たな事業領域を切り拓きます。

一方、昨年グループインした事業会社は各社とも軌道に乗り、安定した業績を挙げております。中小規模の企業が大半を占め、今後業界の再編が見込まれる医療機器卸売業界において、積極的にM&A及びアライアンスを推し進め企業力を結集することで、地域医療と業界の存続に貢献してまいります。

さらに、長期的視点に立った人事制度の改正や人材育成、教育体制を強化することによりサステナブルな企業基盤を築き、誰もが働きやすい柔軟な勤務環境を整えてまいります。当社グループは今後も、社会福祉を追求し、医療の未来を支えるための企業価値向上に努めてまいります。

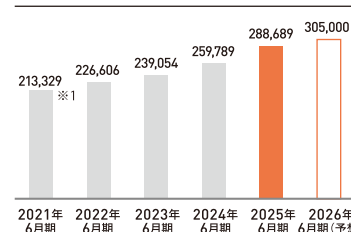
メディアスホールディングス株式会社  
代表取締役社長

池谷 保彦

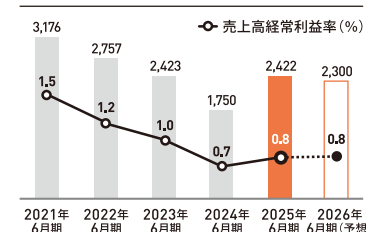
## 財務情報

### 損益の状況

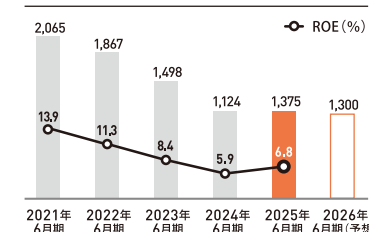
売上高 (百万円)



経常利益 (百万円)



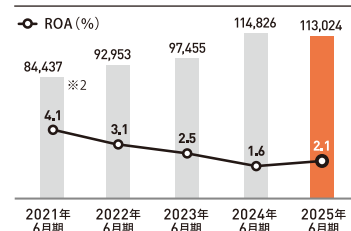
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



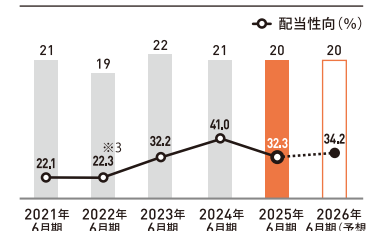
※1 2022年6月期より収益認識に関する会計基準を適用しております。2021年6月期の数値については、当該基準を遡って適用した数値です。なお、当該基準適用による利益影響はありません。

### 財政の状況

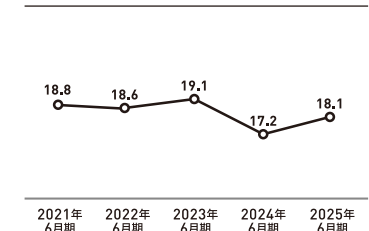
総資産 (百万円)



1株当たり配当金 (円)



自己資本比率 (%)



※2 2022年6月期より収益認識に関する会計基準を適用しております。2021年6月期の数値については、当該基準を遡って適用した数値です。

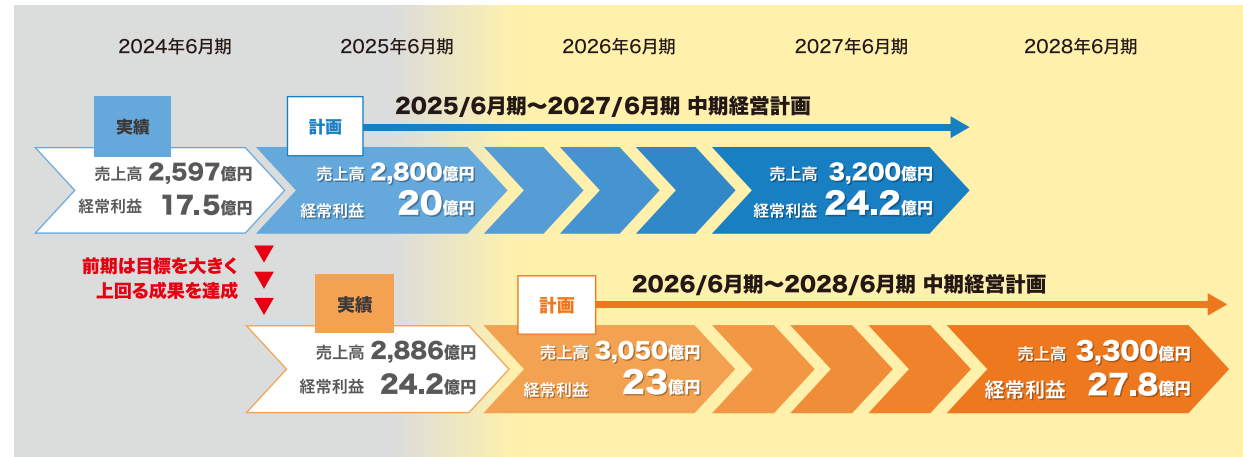
2025年6月期の1株当たり  
配当金は20.0円となりました

親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり配当金	配当性向
1,375百万円	20.0円	32.3%

## □ 中期経営計画 (2026/6月期~2028/6月期)

### 既存事業の強化 ▶▶▶▶▶ 経常利益 年率10%UP +M&Aによる規模拡大をめざす

経常利益を指標として収益改善に取り組み、既存事業を強化します。一方で、M&Aによる規模拡大は継続します。事業効率性向上のため新しいビジネスモデルを創出して更なる成長をめざします。



「既存事業の構造改革」		施策方針		「事業投資の選択と集中」	
<b>事業効率性向上</b>	利益向上を最重要課題とし、営業活動の生産性向上と事業運営に関わるあらゆる経費の効率化を図る。	<b>資本効率性向上</b>	成長につながるM&A戦略に投資を集中し、早期の利益貢献をめざす。	<b>人的資本強化</b>	利益体質強化によって安定的な人的資本の増強を行い、将来に亘る企業価値向上の礎とする。
		<b>財務基盤強化</b>	事業効率と資本効率の向上によって、盤石な財務基盤をめざす。	<b>株主還元</b>	財務基盤の改善及び株主還元の充実により株式市場からの評価の向上につなげる。

当社グループを取り巻く医療業界は、医師の働き方改革や医療費抑制政策、物流・材料費の高騰など多くの課題に直面しています。こうした中でも当社は、安定供給と課題解決に注力し、売上・シェアを拡大してまいりました。これを踏まえ、2025年6月期から2027年6月期を対象とする中期経営計画より、経常利益を主要な経営指標として採用し、年率10%の成長を目標に掲げております。

そして、2025年6月期には目標を超える経常利益を達成したため、ローリング方式により見直しを図り、2028年6月期までの新たな3カ年計画を策定しました。既存事業の強化、M&Aによる規模拡大、新ビジネスモデル創出を通じて持続的かつ安定的な成長を実現し、地域医療への貢献と皆様の期待に応えられる企業をめざしてまいります。

## □ MEDIUS TOPICS

### 北海道の2社を統合しエーノースメディカル株式会社が誕生



#### エーノースメディカル株式会社

10月より北海道の事業会社2社が統合し新たなスタートを切ることになりました。循環器系や整形外科などの専門領域に強みを持つアクティブメディカルと、医療材料を多く扱うノアインターナショナル、両社の経営資源を結集した総合医療機器ディーラーとして、より広範な医療機関のご要望にお応えします。また、統合により道内6主要都市に拠点、北海道全域をカバーし得る事業規模を確立します。我々が新会社でめざすのは、

医療を取り巻く環境が激変する中でも「選ばれる会社」であり続けることです。そのためには適正な医療材料を適正な価格で安定供給するという基本を忠実に貫き、その信頼を次世代に引き継いでいく必要があります。メディアスグループのスケールメリットや物流資源を生かしながら、地域医療の未来を力強く支えてまいります。

エーノースメディカル株式会社 代表取締役社長  
**佐藤 幹雄**

### あらたに3つの事業会社を設立



#### メディリスロジ株式会社

当社グループがこれまでに医療機器卸売業で、培った物流ノウハウを集約・分社化し、物流機能に特化した専門会社「メディリスロジ」を設立しました。

これまで以上に高度な専門性と柔軟性を備えた物流体制の構築をめざすと共に、安全かつ迅速な商品提供体制を実現し、地域の医療現場に貢献します。



#### ミウル・ヘルスケア株式会社

当社の製品開発部門を分社化した「ミウル・ヘルスケア」は、医療機器・医療用消耗品の企画から調達・販売までを一貫して担うファブレスメーカー体制をめざします。

海外メーカーからの直接買い付けによる調達スキームと、消費者ニーズを反映した迅速な商品開発力を生かし、グループのプライベートブランド戦略を強化。利益の最大化に貢献します。



#### 株式会社レップス

グループの栗原医療器械店が行ってきた、医療機器メーカーなどの営業活動を受託するコントラクト事業を分社化し、「レップス」を設立しました。

メーカーのプロダクトに合わせた独自のパートナーディーラー体制を構築し、全国の販売活動を支援します。医療機器販売のプロフェッショナルの知見を生かし、医療サプライチェーンにおける新たなエコシステムの構築をめざします。

## FOR SUSTAINABILITY

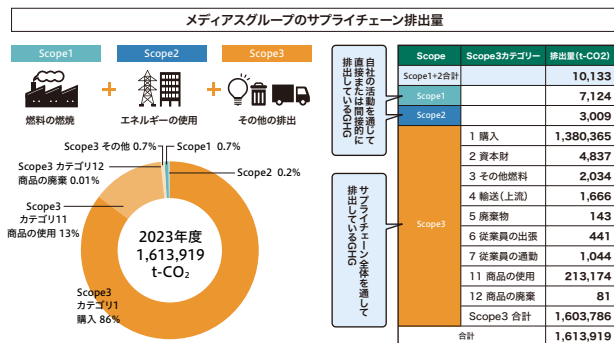
### 1

#### 環境問題への取組み

当社グループは、気候関連問題が経営に及ぼす影響を評価・管理するため、GHGプロトコルの基準に基づき2022年度(2022年7月～2023年6月)より温室効果ガス排出量(Scope1-3)の算定を開始し、2023年度(2023年7月～2024年6月)についても算定を実施しました。

温室効果ガス排出量については、当社グループを対象に2030年度に2022年度の基準排出量からScope1,2を42%削減する目標を設定しております。

今後は、当社グループのみならず、サプライチェーン全体を意識し、温室効果ガスの削減を図ってまいります。



### 2

#### メディメッセージ2024開催

地域の皆様と医療者をつなぐ体験イベント「メディメッセージ」。協和医科器械とアルバースを中心に企画運営し、静岡県の医療者の皆様のご協力のもと開催しています。13回目となる2024年は10月26日・27日に静岡市で開催し、5,500人以上のご来場をいただきました。医療者の方の実演やトーク、体験ブースなどを通じて、未来の医療を担う子どもたちを育む機会にもなっています。2025年は11月15日・16日に沼津市のキラメッセ沼津で開催します。



メディメッセージ2024(会場:ツインメッセ静岡)

### 3

#### 地域での社会貢献活動

##### エスパルス福祉基金・パラドリーム教室

協和医科器械とアルバースは、地域の福祉環境の向上に貢献することを目的に、福祉基金を2009年より設けています。エスパルスホームゲームでのゴール数や入場者数に応じて基金を積み立て、シーズン終了後に地域の福祉団体や医療機関に贈呈しています。また、様々な障がいのある方や子どもたちを対象としたサッカー教室も開催。エスパルス選手やコーチの指導のもと、競技を通じて仲間とふれ合えるイベントとなっています。



##### クレインサンダースとともに 地域貢献への取組み

栗原医療器械店は、スポンサーを務める群馬クレインサンダースと、地元太田市と協働して、社会貢献活動に取り組んでいます。2025年3月には、群馬クレインサンダースの試合に合わせて、第5回おた健康促進39プロジェクトを実施しました。参加者の体力増進や地域の美化、さらには地元チームの盛り上げに至るまで、様々な形で地域貢献を行っています。



### 4

#### あらゆる格差や差別のない社会の実現に貢献

途上国の学校給食を支援する国連WFPの活動「レッドカップキャンペーン」と、国境なき医師団の活動を支援する「マッチングギフト」の取組みに2023年から参画しています。株主の皆様にもご参加いただき、おかげさまで下記の寄付額をお届けすることができました。今期も引き続き活動を進めてまいります。

##### レッドカップキャンペーン

レッドカップマークが付いた商品の売上の一部を寄付することで、途上国の子どもたちに学校給食を支援する活動です。当社ではPB商品「ASOURCE® SELECT」を対象とし、四半期ごとに寄付しています。この活動は、社会貢献に高い関心を持つ医療機関の皆様からも賛同のお声をいただいています。



累計寄付額 **14,790,674円**  
(2023年4月～2025年6月)

##### 国境なき医師団マッチングギフト

国境なき医師団は緊急医療援助を要する国や地域に医療を提供しています。その活動を支援するため、当社では従業員個人の寄付に同額を上乗せして寄付する「マッチングギフト」を行っています。株主の皆様が株主優待品として寄付をお選びになった場合も、当社が同額をマッチングして寄付させていただきます。

従業員による寄付 (2023年1月～2025年6月) **4,895,000円**  
株主優待による寄付 (2023年・2024年累積) **400,000円**

## 株主様へのお知らせ

## 株式の状況 (2025年6月30日現在)

発行可能株式総数 59,400,000株

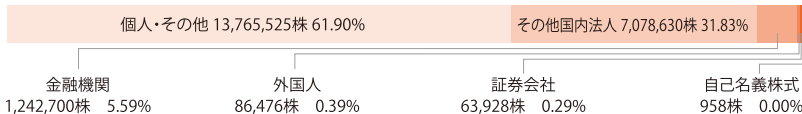
発行済株式の総数 22,238,217株(自己株式 958株を含む)

株主数 15,738名

大株主

株主名	当社への出資比率	
	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社エム・ケー	2,190,000	9.85
株式会社M's	2,188,722	9.84
株式会社イケヤ	1,739,800	7.82
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,104,400	4.97
メディアスホールディングス従業員持株会	1,086,304	4.88
栗原医療従業員持株会	596,400	2.68
池谷 保彦	482,084	2.17
野田 了子	396,900	1.78
アルフレッサホールディングス株式会社	382,800	1.72
宮地 修平	373,180	1.68

## 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

決算期 6月30日  
 定時株主総会 毎年9月中  
 基準日 定時株主総会:6月30日/期末配当金:6月30日/中間配当金:12月31日  
 その他必要がある時は、公告の上設定します。

証券コード 3154

株主名簿管理人  名称:三井住友信託銀行株式会社  
 所在地:東京都千代田区丸の内1丁目4番1号  
 郵便物送付先:  
 〒168-8620 東京都杉並区和泉2丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 電話照会先:0120-707-843  
 URL:https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

公告の方法 電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって  
 電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に  
 掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

1単元の株式数 100株

## エーノースメディカル株式会社

〒062-0903 北海道札幌市豊平区豊平三条13丁目2番1号  
 ※2025年10月に(株)アクティブメディカルと  
 ノアインターナショナル(株)が統合

## 株式会社秋田医科器械店

〒010-1415 秋田県秋田市御所野湯本6丁目2-3

## 株式会社栗原医療器械店

〒373-8557 群馬県太田市清原町4番地6

## 株式会社つむぎメディカル

〒373-0021 群馬県太田市東今泉町464番地1  
 太田ディスプレイーションセンター「MADRE」内

## メディアスソリューション株式会社

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目2番2号 東宝日比谷ビル13F

## メディリスロジ株式会社

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目2番2号 東宝日比谷ビル13F

## 株式会社アルバース

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目9番1号 日本橋三丁目スクエア4F

## 株式会社オーソエッジジャパン

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目9番1号 日本橋三丁目スクエア4F

## 株式会社レップス

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目9-1

## ミウル・ヘルスケア株式会社

〒104-0045 東京都中央区築地2丁目10番2号 JP-BASE築地駅前ビル3F

## マコト医科精機株式会社

〒409-3845 山梨県中央市流通地北5番地

## 協和医科器械株式会社

〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田156-2

## 株式会社ミタス

〒918-8556 福井県福井市問屋町4丁目901

## 石川医療器株式会社

〒920-8213 石川県金沢市直江東1丁目6

## 佐野器械株式会社

〒601-8146 京都府京都市南区上鳥羽奈須野町128番地

## 株式会社アルセント

〒652-0802 兵庫県神戸市兵庫区水木通4丁目1-6 資生堂神戸ビル1F



## メディアスホールディングス株式会社

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目2番2号 東宝日比谷ビル13F  
 TEL.03-6811-2958(代表) FAX.03-6811-1261  
 https://www.medius.co.jp/

最新のIR情報はこちら

メディアスホールディングス

検索

